

令和5年度都立小岩高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	「主体的に学習に取り組む態度」「問題解決能力」の育成	・教科会において「生徒の学習状況の把握」 「指導内容の共通理解・情報共有」 ・ペアワークやグループワーク等の言語活動 を取り入れたがらの「読解力の向上」	・「読解力向上」を目標とした定期試験における初見問題の出題 ・「思考力・判断力・表現力等」を育成するための「創作短歌」「読書紹介」といった言語活動の実施
地歴公民	「生徒主体の学び」と「深い学び」を引き出す授業実践	・対話的(自問自答・ペア学習)で深い学びの主活動場面の設定 ・デジタル技術の活用を実践	・個別最適の学びの追求 ・社会的事象を多角的・多面的に考察する協働学習
数学	・数学的な見方 ・考え方を働かせた数学的活動	・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	「探究する力」の育成	授業展開の工夫 ① 講義のメインテーマや実験・観察の結果について考察・推論する ② ①を伝え合い、考えを深める	・入試問題(実験データを基に考察・推論する思考問題)演習の実施 ・レポート(自ら課題を設定して行う調べ学習)の実施
体育	・運動の「コツ」を理解する指導の充実	・ICT機器を使用し、自身の運動動作を即時フィードバックする。	・オリンピックの出前授業を通して動作のコツの理解を深める。
保健	・現代の健康観の理解を深める指導の充実	・一人一台端末を使用した調べ学習の実施。	・一人一台端末やその他ICT機器を使用した調査・研究発表。
音楽	主体的、創造的な学音楽活動の充実	協同的にペアワークやグループ活動に取り組んだり、成果を発表する場を積極的に設定する	自己の気付きや意見、相手の表現の良さなどを言葉で表現する場面を設け、自己の変容や成長を実感させる
美術	ICTを活用した学習活動の充実	ブラウザアプリCanvaを活用した制作	完成の見通しをデジタルで立て、作品制作を行う授業の実施
書道	自己による課題設定とそれに伴う課題解決力を養う	自己批評、相互批評、グループワークを積極的に取り入れる	グループ制作を通じ多様性、協働性の中から自己の思考力・判断力・表現力を高め社会への対応力を養う
英語	複数の技能を用いた言語活動の充実	・全学年の授業において、JETやALTと生徒とのコミュニケーションを図る場面を設ける。 ・学習した文法事項を活用して、話したり書いたりする。	・科目の特性に応じて、プレゼンテーションやスピーチなどの表現活動を実施する。 ・外部検定試験の受験を推進し、面接練習などを行う。
家庭	自立した生活者として必要な知識・技術の習得と生活課題の解決について考えを深める授業の充実。	・調理実習・手縫いでの被服製作実習を重視し、基礎技術の習得を目指す。 ・体験活動を実施し、人々が抱える課題や自らの関わり方について考えを深める。 ・自身の生活を振り返ることや、課題に対する自分の考えを生徒間で共有し、自らの考えを深める。	・ホームプロジェクトを実施し、各自の生活課題の解決に取り組む。成果発表を行い、生徒間で課題を共有し今後の生活に活かす。
情報	大学入学共通テスト「情報Ⅰ」への対応	・サンプル問題や試作問題、その他問題への取組み	・プログラミングやデータ分析について、実習を通じて理解を深める